

# 真備地区復興懇談会の開催結果について

## 真備地区復興懇談会の開催



○ 真備地区の復興に向けて、今年3月に改定した「真備地区復興計画」の復旧・復興の取組状況等を説明し、住民の皆様からご意見をお伺いするために開催

<開催状況>

日	時	開催場所	参加人数
10月9日(日)	午前の部 9時30分～11時30分	マービーふれあいセンター (さつきホール)	約80人
	午後の部 14時00分～16時00分		



伊東市長による復旧・復興状況の説明



隈研吾氏による復興防災公園(仮称)の概要説明

【会場の様子】

### 【方針1】 経験を活かした災害に強いまちづくり

- 完成した堤防道路や橋りょうなどは、歩行者が安全利用できるようにしてほしい（堤防道路を車がスピードを上げて通る等）
- 国や県の河川工事は、令和5年のいつ終わるのかを教えてください
- 内水氾濫が心配なので、小田川の河川工事で水位がどう低下するのか教えてください
- 河川水位計やライブカメラは、避難に直結するように効果的に配置してほしい
- 完成した施設や河川の維持管理をしっかり実施してほしい
- 若い世代が自助を身に着けるために、水害伝承をしっかり進めてほしい
- 地域では、まだまだ避難情報発令時の避難者が少ない。高齢者の上層階への避難誘導も難しく感じている
- 流域治水を推進してほしい

### 【方針2】 みんなで住み続けられるまちづくり

- コミュニティタクシーの路線は、地域生活の変化も踏まえて、見直しをしてほしい
- 空地の雑草繁茂により近隣住民が迷惑している。地主へ働きかけてほしい
- 心の復興まではまだの方がいる、寄りそってほしい

2

### 【方針4】 地域資源の魅力を伸ばすまちづくり

- 復興防災公園（仮称）の整備内容（建屋や樹木、駐車場など）を教えてください
- 復興防災公園（仮称）の地域での活用方法（平常時、災害時）を教えてください

### 【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり

- 若い世代が真備に戻ってこられるような環境整備をしてほしい

3